

永井 幸次 生誕150年記念

大阪音楽大学大学院生による コンサート

♪ 出演 大阪音楽大学大学院生



加藤 舞香 (ピアノ)



久保 美琴 (ソプラノ)



園田 育実 (ピアノ)



谷川 あお (ソプラノ)



谷口 響子 (ヴァイオリン)



宮内 栄輝 (作曲)



堀 怜子 (伴奏)
★大阪音楽大学卒業生

J.S.バッハ / トッカータ ト長調 BWV916
G.プッチーニ / オペラ『トゥーランドット』より
F.リスト / ハンガリー狂詩曲第2番
中田 喜直 / はなやぐ朝
E.イザイ / 無伴奏ヴァイオリンソナタ第2番より
宮内 栄輝 / 落暉 (世界初演) ほか

入場料 500 円 (要予約・先着順)

予約開始日：8月14日 (水) 10:00

《TEL》 03-3824-1988 / 受付時間 10:00～16:00

(月曜日休館・祝日の場合は翌平日休館)

《WEB》 <https://x.gd/QsYcU>



2024年 9 月 5 日 (木)

開演 14 : 00 開場 13 : 00

台東区立旧東京音楽学校奏楽堂

※チケットの引き換えは当日13:00から13:50までにお済ませください



【生誕150年 永井 幸次について】

～関西音楽界の父～

1874年、鳥取市生まれ。1892年、上京し東京音楽学校に入学。
卒業後、静岡、鳥取、神戸、大阪などで教鞭を執る。
1915年、作曲および楽譜出版で蓄えた私財を投じ大阪音楽学校（現 大阪音楽大学）
を設立。生涯をかけて西洋音楽の普及に尽くした。
現在、関西圏の音楽界で指導的な立場にある人の大半は、何らかの形で
永井幸次の音楽教育の流れを受けており、「関西音楽界の父」として、いまなお、
多くの人々から敬愛されている。